

切磋琢磨

久米島町立久米島西中学校
学校だより

第2号 令和3年4月27日

第15回 入学式

4月8日(木)に入学式が挙行されました。28名の新生が、真新しい制服に身を包み、緊張しながら堂々と入場して来る姿に、一人一人の決意を感じることができました。これから3年間、大きく成長して下さい。先生方も一生懸命支援していきます。

校長の入学認定、式辞。久米島町長大田治雄さまの来賓祝辞。生徒会長又吉乃亜さんの歓迎の挨拶。大岳小学校出身吉本一景さん、清水小学校出身宮島愛羅さん、比屋定小学校出身國吉照之真さんの喜びの言葉。大城秀文さまの保護者代表挨拶。と短時間でしたが、初春の暖かな風を感じながら挙行された式典でした。

【喜びの言葉】

暖かい季節と共に生き物も増え僕たちを祝福しているようです。僕は、久米島西中学校へ入学して、勉強と部活動を頑張ります。勉強では、テストで良い成績を残すことを目標にします。中学校では、授業時間が50分になるので発表を頑張りたいです。また、家庭学習で予習、復習などをしっかりやることで、授業について行けると思っています。部活動では、サッカー部に入学して、先輩方に教わりながら上達していきたいです。僕はまだ体力が無いですが、だから中学校では1ヶ月に1回の体力アップデーがあると聞いています。その体力アップデーを活用して、体力づくりに励みたいです。その他にも小学校では無かった那覇地区中体連や県大会など沖縄本島の学校と対戦する大会があります。他の中学校の生徒と知り合う機会はとても楽しみです。勉強と部活動の文武両道を目指し、学校生活でも努力していきます。先生方、先輩方、新1年生の僕たちを宜しくお願いします。
大岳小学校代表 吉本一景

僕たちは、今日、久米島西中学校の新1年生になりました。制服を着ると、もう中学生だなと思いました。中学校では、今日の名前や私服登校はダメなどの違いがあり、分からないことが多いですが、中学校で頑張りたいことが2つあります。1つ目は読書です。小学校では本をあまり読んでいなかったのですが、中学校では本をたくさん読んで知識をつけたいです。2つ目は勉強です。中学校の勉強は小学校より難しいと聞いたので、授業をしっかり聞いて、予習・復習などもしっかりとしていきたいです。今日は、入学式をしていただきありがとうございます。中学校では勉強や部活動に励んでいきますので、3年間よろしくお願いします。

比屋定小学校代表 國吉照之真

花々のつぼみもほころび始め、春の暖かさを感じられる今日、私たち28名は久米島西中学校に入学することができました。本日は、校長先生を始め、諸先生方、来賓の皆様方に温かく見守られる中、このような素晴らしい入学式を行って頂き、ありがとうございます。先月までランドセルを背負っていた私たちは、今日初めて制服の袖に腕を渡し、久米島中学校の一員となりました。今までと違った新しい生活に不安な気持ちを抱く半面、どのような事が待っているのだろうという気持ちで心を弾ませていま

す。中学生になると、「今まで以上に自分でできることが増え、自分の行いに責任が伴ってきます。だからこそ、久米島西中学校の生徒としての自覚を持って勉強や部活動、そして何よりも、より良い久米島西中学校を創ることに一生懸命取り組みます。時には悩み立ち止まってしまいうこともあってもいいと思います。そんな時には、自分たちで力を合わせ乗り越えていこうと思います。もし、それでも乗り越えることができなかつた場合には、先輩方、先生方、保護者の皆様、どうか力をお貸し下さい。最後になりますが、校長先生、先生方、そして先輩方からは温かいご指導をよろしく願います。私たち新生は、久米島西中学校の生徒としての誇りを持ち、実りある中学校生活を送りたいと思っています。

清水小学校代表 宮島愛羅

【校長式辞】

28名の新生の皆さん、ご入学おめでとうございます。ようこそ久米島西中学校へ。在校生、教職員一同、皆さんのご入学を心待ちにしていました。皆さんは、大きな期待と希望をもって、ここに座っていることと思います。今日から久米島西中学校の生徒として歩み出します。最初は、小学校との違いに戸惑いもあるでしょうが、先輩や先生方がいます。1日も早く中学校の生活に慣れて、楽しく充実した学校生活送りましょう。本校は、『切磋琢磨』を校訓に、生徒・教職員が一緒になり、様々な事に取り組んでいます。中学校生活で心がけてほしいことについて話します。

1つ目は、「目標をもち、それに向かって挑戦してほしい」ということです。皆さんは、無限の可能性を秘めています。しかし、目標に向かって積極的に挑戦しなければ、その可能性を引き出し、伸ばすことはできません。紆余曲折、うまくいく時もあれば、そうでない時もあるでしょう。これから、挑戦するチャンスが幾度となく訪れます。挑戦する気持ちを大切にしてください。先生方は応援します。

2つ目は、「出合いを大切にしてほしい」ということです。これから先、皆さんは、いろいろな出合いがあります。今日もすでに新たな出合いがあり、ここに28名が揃いました。これからの学校生活を考えると、授業毎に替わる先生、部活動の顧問や外部コーチ、そして先輩。学校外でも、地域の皆さんが見守っています。これらの出合いを大切に、多くの方々に支えられていると感じて下さい。

また、本校では、「郷土を知り、誇りを持てる生徒」を育てる目標があります。中学校3年間で、久米島の歴史・文化・自然・環境等を学び、久米島の将来について考えていきましょう。

「威風堂々」と何事にも毅然とした態度で臨む人になって下さい。校長先生が望む品格です。入学生の皆さんが、健康で「学校が楽しい」と思うことが大切です。久米島西中学校15期生の活躍を教職員一同応援しています。
校長 宮城肇

